

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	新大学について
日 時	平成 29 年 6 月 1 日(木) 13 時 37 分～15 時 33 分
場 所	大阪市役所 会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 上山特別顧問 (職員等)： 大阪府市副首都推進局（企画推進担当部長、事業再編担当課長、事業再編担当課長代理） 大阪府府民文化部（副理事、府民文化総務課参事、課長補佐） 大阪市経済戦略局（大学支援担当部長、大学支援担当課長代理） 大阪府立大学（理事・副学長、学長特別補佐、学長補佐、副学長、助教、新法人設立準備室総務・調整担当部長、総務担当課長） 大阪市立大学（理事兼副学長、学長補佐、理事、教授、新法人設立準備室総務担当課長代理）
論 点	○大学統合について ・両大学におけるインキュベーション機能について ・今後の進め方について
主 な 意 見	○技術インキュベーションにおいては、行政側に研究と産業をつなぐ部局等を実際に設けるのは難しい。大学のことを十分に理解し、その考えを的確に伝えることができる行政職員が必要。 ○データマネジメントについては、データを扱う機関を行政内に設けると機能しにくい。まずデータを扱う場所を決め、そこにシンクタンク機能を持たせるなどの工夫が必要。 ○両大学の知財担当者が交流し、互いの大学のシーズを認識することが重要。他大学や企業へのヒアリングを通じて、新大学の知財マネジメントのあるべき姿を考えてもらうと良い。
結 論	○今後も継続して検討していく。
説明等資料	
関係部局 (室 課)	